



真宗大谷派 西来寺 令和6年 報恩講 記念講演

いまだから語る オウム事件

「松本サリン事件」から30年。

敏腕事件記者は なぜ保育士を目指したのか

講師

元朝日新聞警視庁キャップ

地下鉄サリン事件 1995年

松本サリン事件 1994年

坂本弁護士一家殺害事件 1989年

緒方 健二氏

新聞報道

フェルノブイリ

オウム真理教

平和な未来

原発事故

戦争

差別への抗議

原爆が投下

核兵器廃絶

多発被害被欺



場所

西来寺 本堂

横須賀市不入斗町3-38

☎ 046-831-1010

日時

令和六年

10月28日(月)

開 会 午後一時

勤行開始 午後一時十五分

講演開始 午後二時十五分

(閉会 午後四時)

緒方健二さんのご紹介

本年度の講師は緒方健二さんです。写真から見てわかるように、お坊さんではありません。

そして・・・若干強面の方です。

今年は松本サリン事件から30年目になります。当時緒方さんは朝日新聞の記者として、警視庁キャップ、編集委員として活躍していました。しかしオウム真理教事件や裏社会の取材に尽力した後、**敏腕記者という立場を捨てて朝日新聞社を退職し、なんと保育士を目指したのです。**短期大学保育科に入学し、一番の苦手科目はピアノの授業だったとか。

オウム真理教事件については明確な検証はまだできていないと私は考えています。そのなか、記者として直接オウム真理教と対峙した緒方さんは一人行動に出たわけです。現在と当時とは閉塞感や絶望感が似ていると言われます。悲劇を繰り返さないために本当に必要なものは何か、じっくりお話を伺いたと思います。

緒方 健二 おがた けんじ

朝日新聞で警視庁キャップ、編集委員として
地下鉄サリン事件などの事件や暴力組織、警察、裏社会を取材。
前橋総局長、東京・西部両本社組織暴力専門記者。



RKB オンライン

2021年5月に朝日新聞を退社。
2022年春、保育士を目指し、
短期大学保育学科に入学。保育学を学ぶ。



エックス (旧 twitter)

西来寺の報恩講



報恩講とは、宗祖親鸞聖人の祥月命日の前後に勤められる法要です。親鸞聖人の教えに会い、自らの依りどころを教えてください。いただいた御恩に報謝し、教えを聞信して、ともに念仏申す身となっていくことを誓います。



- JR 横須賀線「横須賀駅」、または京急線「汐入駅」より京急バス「西来寺循環」で10分～15分「西来寺」下車 徒歩1分
- タクシー：京急「横須賀中央駅」より7分
- お車：横浜横須賀道路「横須賀IC」または「衣笠IC」下りる

真宗大谷派 東本願寺 **大塚山 西来寺**